

にとらえられる。見物席の入り かつた。甲野银沿は儒の移敬して ろかつた。甲野银沿は儒の移敬して ろ

て、一部関映から超端的存在となって、他的ない資本主義的な資本といっている。そして家族や遊園場論 舞せしめるものなのである。問いたれている。そして家族や遊園場を関いて関係であれた。大くの存在に対対的環境を表現して、一部関映から超端的存在となって、一部関映から超端の存在となって、一部関映から観光の音楽を表現して、

る。すれば、彼母こそ、貧困の勇 ろ川崎である。 型ではなかろうか。とまれ徳玄郷 上日もじゅう

ない。 大の日本でするという。 大の日本でするというな 大の日本でするというな 大の日本でするというな 大の日本でするというな 大の日本でする 大の日本でも 大の日本でする 大の日本でする 大の日本でも

原

書

京大北門前 ……リブリント 演奏・辞職・ ……飯 名 ノ 銘 メ ニ ……飯 利 古 本 担 保 ……西 新 朋 ・ 古 郷 結

行くか、どうか。われわれは大き

信頼出来る店

ちからだけによって、一つの事

書

見ている。最近ニッポンの労働者

えている。西州、公日機もまた、

か。その他、ゴールドウ

にあつては、最も直接的に外的、

、 「一、「東京を管理機関・有工とようない。」では、 日本のできた。「日本の経過である。」と、「日本のできた」とは、 日本のできた。「日本のでもというできた。」 日本のでもというできた。 日本のでもというできた。 日本のでもというできた。 日本のでもというできた。 日本のでもというできた。 日本のでもというできた。 日本のでも、日本のでは、 日本のでは、 日本の

る孤細は、病炎、物炎、酢皮、横の膨胀機関である。この食の中心的な独会である財産につい、液を散群すんとする食本事の中心的な独会である財産につい、液を散費し、振落皮を横発

的経済体制の矛盾日体から

全につきはなされてしま と労働者の耐がらが「生産一家」

学生諸君に告ぐ

| ち上るまでに十分力ずよく背つて | なるものであろうか。 ――シガエで、労働者は背上みながらる。立 | かいとは、いつたいどんなととにたえまなしの物質の値上りの下 | どもデンティ的に認識なしのだ。

りととに決定した の機能は同日同一場所にて別途に行

というよう

「わた

者のつながりについてたくさんの との標度な接積を貼めながら頻像 にのだと何などの作家とどの夢 ことのできる「孤祖」と「器林」ち、そして機性はすでに出会って の用き暮らしにねつても学にする

つ しまた契約でられねなならない。 の 古で今年献了・フォードの待であ の 古で今年献了・フォードの待であ の オニール以作 ニコルス無色

西井直眼鏡亨

+

祝御入学

0

靴

新調並びに修理連生は 新調並びに修理連生は

鎌 倉文

瓣 山口書店

だつた。セントラルにも、

を こうののでは、本語のでは、 100で、 元京大歌 中川与之助手記(総章)



服

指定ノ丁字扇へ

丁字屋商店

大学出張所

う。(一九四九・三・一七)(編書 知らねばならぬアメリカを、からないのではないのであり、これではないのでは、これではないのでは、これではないのでは、これではないでは、これではないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、 御 K.D.Kチエーン 京大プロック 入 大學 京北部の開発を入れる 丸部 学 ワ **金川川** 分がヤ (上 ) 美屋 金田田田館 全大三 18

大学高事制服の御用命は 洋服 店 学品へ 人交好脩著 典 統 済学

柳川洋服一年發展的 店 經濟學 ランス啓蒙時代

京都大学指定販賣店 マルニ帽子店網球の大大の場の出へこと 英大 洋服の御用は 対別の御用は

アワテフタめいて、彼らの拘留をは、いま五〇〇人の労働者だけのアロテフタのにて、彼らの拘留をは、いま五〇〇人の労働者だけの 闘を奪いかえした。問題でなくなつた。というのは日 とうでも勝たなければならぬと場 ン的な質のつながりも、とのシガ 経進というブルジョワの全ニッド 工業の母譲をめぐつて、どうでも 製造館山本ボーシ店

の資本制社会から組成された五〇 京大指定の角帽は 京大指定の角帽は

工学部・農学部 黎 明 社 4

人物 語 祝御入学

町

を理解する必要があると思うへの

2000

破門された労働者達 ―資本制社会の一断面―

龙

との一般自我主義で、他の百人の思想」出版学主義的思潮に対像しの必ずなく途にもお考した一人 養本主義國際にあつては、一般の主人の思想されたの一般自我主義であるが、と、本主義国際観の知識的思問以外の

後継いないているのである。この | 若極神技と関表、此会関析、身分ののを聞いたことであるう。 検 | 一切時間を求める | 時間手が、 類本 ( 神紅 ) と国生、 算本家的な確様とない、 | 日制家的権力と、 資本家的な確様といるのを聞いたことであるう。 検 | 四な河本籍であつた。このような

出面。まの傾向と同様に今後の自然科学 での行方を観示するものである、そ がのの行方を観示するものである、そ

罪と罰

0

法

何どいつて も基礎知識

は 今後の医学がいかに高限的 とにずけられる問題は金級 とにずけられる問題は金級 を表の医学がいかに高限的 を表している。 をましている。 をもしている。 をもして。

罰百戒主義の前近代性

裕

| 割き飛手奏| と「性格の佐飯」と回教、というた様々のイデオロー制言飛手奏| と「性格の佐飯」と回教、というた様々のイデオローあるいは反社会的性格| とい ギイ的双映と広づてあらわれたののこうに、サート

廿四年度京大入試短評

目立つ新鮮さ

分ならば<br />
道大な<br />
割にいたるであろ 近代化の問

開かずに抜きしていたとと

学園 思うが、開拓線としると

度からではあつたが、経、文価学 近代の問題が属つた的 一の世界」の発端を被徴する

FA. 社 進



